

第 26 回関東機能的脳外科カンファレンス

日時：2008年4月5日(土)13:00～18:15
会場：研究社英語センタービル
ブリティッシュ・カウンシル地下2階
大会議室
東京都新宿区神楽坂 2-1
(ダイヤルイン：03-3269-4375)

共催 関東機能的脳外科カンファレンス
キョーリン製薬株式会社

ご案内

第 26 回関東機能的脳外科カンファレンスのご案内を申し上げます。今回も症例報告を中心に多数の御演題を戴いております。また教育講演には、いつもとやや趣を変え、物理・工学系の先生をお招きいたしました。近年いわれておりますニューロ・モデュレーションあるいはBCIといった領域では、学際的な観点が不可欠と思われ、このような企画といたしました。さて、春の本会恒例のCANAL CAFEも準備万端、あとは当日がお花見日和であることを祈るばかりです。皆様方のお越しをお待ちしております。

担当幹事 筑波大学 脳神経外科 鮎澤 聡

第 26 回関東機能的脳外科カンファレンス —プログラム—

Session I : 13:00-14:20

座長 佐藤 澄人

- 1) 脊髄小脳変性症の振戦に対してVo/Vim-DBSが有効であった2例
大分大学医学部 脳神経外科(1)、日本大学医学部 脳神経外科・応用システム神経科学(2)
大場 寛(1)、渡辺 充(2)、森下 登史(2)、角 光一郎(2)、大高 稔晴(2)、大淵 敏樹(2)、
加納 利和(2)、小林 一太(2)、大島 秀規(2)、深谷 親(2)、山本 隆充(2)、片山 容一(2)、藤木 稔(1)
- 2) 脳幹出血後のHolmes' tremorに対し視床腹側中間核刺激を施行した1例
千葉大学 脳神経外科(1)、千葉県循環器病センター 脳神経外科(2)
樋口 佳則(1)、永野 修(2)、小野 純一(2)、佐伯 直勝(1)
- 3) 小脳へ中脳腫瘍に随伴したHolmes' tremorに対するVim thalamotomy
群馬大学 脳神経外科 機能的脳神経外科チーム(1)、国立精神・神経センター 脳神経外科(2)、
国立国際医療センター 脳神経外科(3)
渡辺 克成(1)、高橋 章夫(2)、宮城島 孝昭(3)、風間 健(1)、平戸 政史(1)、好本 裕平(1)
- 4) 視床下核梗塞後のバリスムスにpallidotomyを施行した一例
名古屋セントラル病院 脳神経外科(1)、名古屋大学 脳神経外科(2)、岡崎生理学研究所(3)
前澤 聡(1)、梶田 泰一(2)、竹林 成典(2)、金桶 吉起(3)
- 5) 動作特異性ジストニアに対して視床 Vop DBS が有効であった一例
東京都立神経病院 脳神経内科(1)、脳神経外科(2)
大迫 美穂(1)、伊澤 奈々(1)、横地 房子(1)、谷口 真(2)、沖山 亮一(1)、寺尾 亨(2)、川崎 隆(2)、高橋 宏(2)
- 6) 著明などもり(stuttering)を伴う Parkinson 病に対して視床下核電気刺激療法を施行した一例
浜松医科大学 脳神経外科
赤嶺 壮一、杉山 憲嗣、難波 宏樹

【 教育講演 】 14:20-15:10 座長 鮎澤 聡

脳における確率共鳴と非線形ダイナミクス

九州大学大学院工学研究院 教授

甲斐 昌一 先生

～ 休憩 (15:10 - 15:25) ～

1) ヒト側頭葉てんかん患者海馬で生じている神経細胞新生の検討

順天堂大学 脳神経外科

中島 円、菅野 秀宣、荻野 郁子、新井 一

2) 腫瘍外科か、てんかん外科か、治療戦略の選択

東京女子医科大学 脳神経外科

久保田 有一、落合 卓、丸山 隆志、村垣 善浩、堀 智勝

3) 全脳梁離断により発作が消失した小児難治性部分てんかんの1例

国立病院機構 西新潟中央病院 脳神経外科

村上 博淳、増田 浩、亀山 茂樹

4) 持続脳波モニタリングと光トポグラフィーの同時記録を行った自律神経反応の一例

自治医科大学脳神経外科

木村 唯子、横田 英典、小黑 恵司、加藤 正哉、渡辺 英寿

5) 帯状回腫瘍を合併したトゥレット症候群の一例

国立精神・神経センター 脳神経外科

開道 貴信、大槻 泰介、金子 裕、高橋 章夫

6) 陰部神経機能分布の左右差

国立成育医療センター 脳神経外科

井原 哲、師田 信人、林 淑文

7) DREZotomy及びRhizotomyを施行した複雑局所痛症候群の一例

東京女子医科大学 脳神経外科

中嶋 剛、平 孝臣、落合 卓、後藤 真一、佐々木 寿之、堀 智勝

8) ITB スクリーニングテストにて、健側にも筋力低下が長時間持続した一例

慶応義塾大学医学部 脳神経外科(1)、埼玉医科大学脳神経外科(2)

狩野 忠滋(1)、小林 正人(2)、大平 貴之(1)、河瀬 斌(1)

～ 休憩 (17:10 - 17:20) ～

【 特別講演 】 17:20-18:10

座長 鮎澤 聡

HAL: Hybrid Assistive Limbs, バイタルセンシング, そしてBCIへ

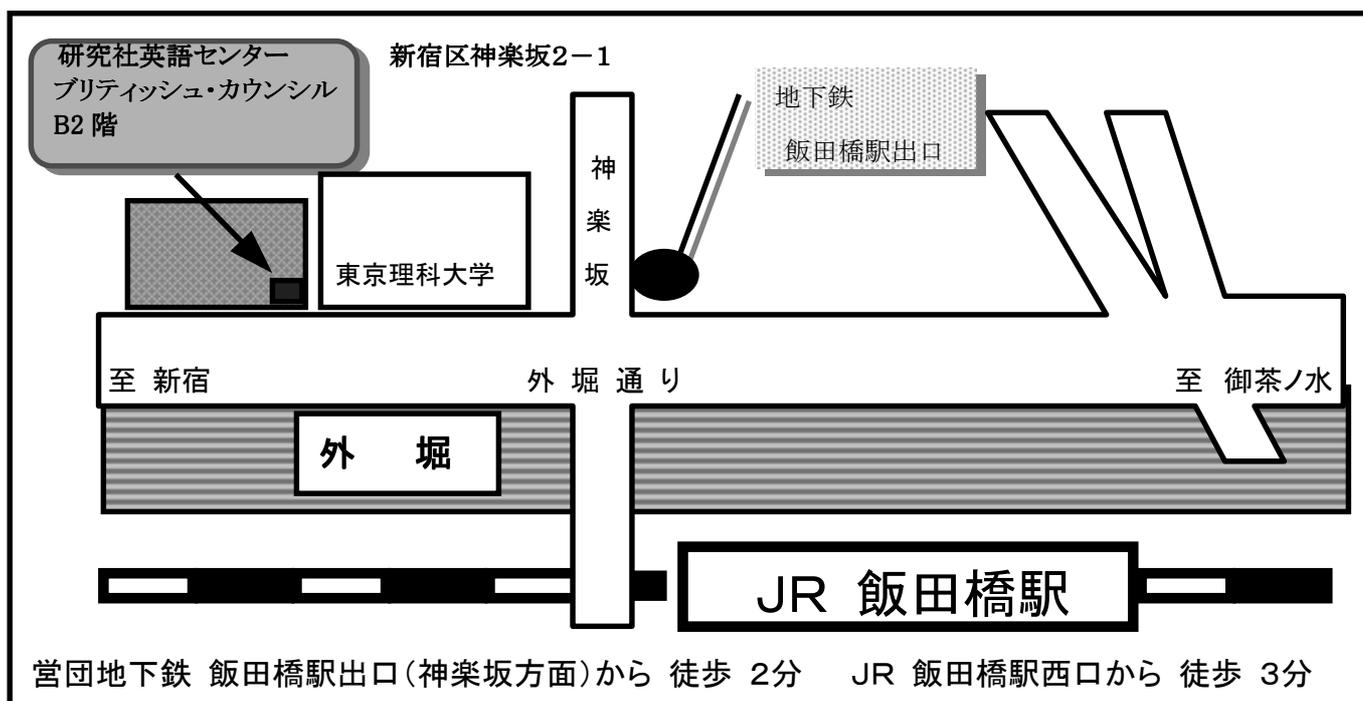
筑波大学大学院システム情報工学研究科 教授

山海 嘉之 先生

次回幹事 日本大学 脳神経外科学 深谷 親 挨拶

(情報交換会: CANAL CAFE)

会場案内



お願い

参加者へ：12:30 より受付を開始します。参加費 1,000 円、情報交換会費 1,000 円です。

脳神経外科専門医の先生はクレジット(3点)の自己申請をお願いします。

発表者へ：液晶プロジェクター(PC 接続)のみ使用可能です。発表の 30 分前までに受付をお済ませください。液晶プロジェクターとの接続には D-SUB 15 ピンのケーブルのみ準備しています。

PC との接続に特殊なケーブルが必要な先生方(i-Book, VAIO 等)は各自ご用意下さい。

一般演題は発表時間 8 分、質疑応答 5 分の計 13 分です。特別講演は 50 分です。

抄録提出：演題登録時と発表内容が異なる先生は、新しい抄録(700 字程度)をプリントアウトしたものと、テキストファイルの入ったフロッピーまたは USB を受付にご提出下さい。

世話人会：12:15 よりブリティッシュ・カウンシル地下 1 階で行います。

関東機能的脳外科カンファレンス

【名誉顧問】：石島武一、大江千廣、高倉公朋、坪川孝志、(故)榎林博太郎

【顧問】：片山容一、河瀬 斌、河村弘庸、高橋 宏、平山晃康、堀 智勝、真柳佳昭、渡辺英寿
山本隆充

【庶務会計】：平孝臣

【世話人】：安藤肇史、梶田泰一、加藤正哉、北見公一、杉山憲嗣、谷口 真、長尾建樹、中里信和、
深谷 親、福岡誠二、本望 修、松村 賢、師田信人、横地房子、鮎澤 聡、小林正人、
増田 浩、寺尾 亨、高橋章夫、仲間秀幸、佐藤澄人、落合 卓、大島秀規、馬場好一
川合謙介 (敬称略)

事務局：第 26 回当番幹事 鮎澤 聡

〒305-8575 茨城県つくば市天王台 1-1-1
筑波大学大学院人間総合科学研究科 脳神経外科
Tel:029-853-3220 Fax:029-853-3214
Email: sayuzawa@md.tsukuba.ac.jp